

隠建発第 163 号
平成20年10月22日

国土交通省道路局長 様

島根県隠岐の島町長 松田 和久
(建設課)



今後の道路行政についての意見・提案の提出について (回答)

貴職におかれましては、平素より隠岐の島町道路行政推進に格別のご配慮賜り厚くお礼申し上げます。

さて、先日ご依頼のありました、今後の道路行政についての意見・提案につきまして、本町の意見・要望等につきまして別紙のとおり回答させていただきます。

道路整備は、地域住民が生活する上で最も重要であり、今後とも本町の道路行政推進には格別のご配慮をお願いいたします。

お問い合わせ先
島根県隠岐の島町役場
建設課 井川 寛
TEL 08512-2-8564

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

島根県隠岐の島町

◎離島航路維持交付金制度の創設

離島航路は、住民が生活する上で最も重要なライフラインであります。しかし、最近の燃油の高騰や利用者の減少により航路の維持が困難な状況となっています。隠岐汽船は経営努力を重ねるとともに公的支援を行い、また、運賃値上げも実施して航路維持に取り組んでいますが、隠岐汽船の経営状況は一向に改善されず、このままでは航路の存続が危ぶまれる状況となっています。

離島にとって、航路は生活道路であり、離島で生活するうえで最も重要な路線であります。

離島でも、住民が安心して暮らせるよう、離島航路に対し維持交付金制度を創設して離島航路確保に努めていただきたい。

◎災害に強い道路づくり

昨年8月31日未明に隠岐地方を襲った時間雨量130mmを超える大雨は、かつて経験した事のない豪雨で町内に甚大な被害が発生しました。道路は各所で寸断され町内で多くの集落が孤立して住民生活に多大な影響がでました。

災害時に被害を最小に抑えるためには、道路の確保は必要不可欠であり、災害に強い道路づくりを推進する必要がありますので、国・県当局の一層のご支援をいただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

島根県隠岐の島町

○現状

○離島における医師不足は深刻な状況であり、医師不在による町内の診療所は閉鎖の危機に直面しています。その為島内で唯一の総合病院隠岐病院は地域の中核病院として年々その役割が増大しています。また、高齢化に伴い救急出動も増加しており、住民が安心して暮らすためには、道路の役割はますます増大しています。

○課題

○費用対効果重視では過疎地離島の道路整備の進捗は図れません。住民が生活する上で必要最小限の道路整備につきましては、費用対効果の基準を緩和していただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域を目指すべき将来像

島根県隠岐の島町

A large empty rectangular box with a thin black border, intended for writing the future vision for the region.